

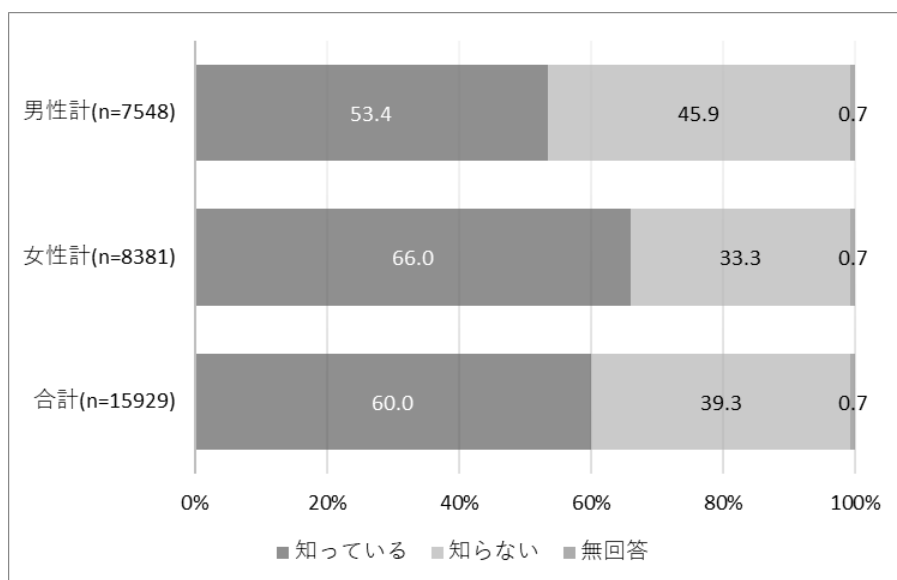
XI 心の問題についての公的な相談機関の認知と相談経験

本調査においては、心の問題についての公的な相談機関を知っているか（認知状況）、知っている人に対しては、実際に相談したことがあるかどうかを尋ねている。ここでの心の問題についての公的な相談機関は、精神保健福祉センター、こころの健康相談統一ダイヤルなどの自殺防止の相談窓口を指しており、調査票においても明示している。

1 性・年齢階級別の状況

心の問題についての公的な相談機関を知っていますかという質問に対する回答を男女計、男性、女性別にみたものが図表 XI-1 である。知っているという回答した者は全体で 60.0%あり、男女別では男性 53.4%、女性 66.0%であった。

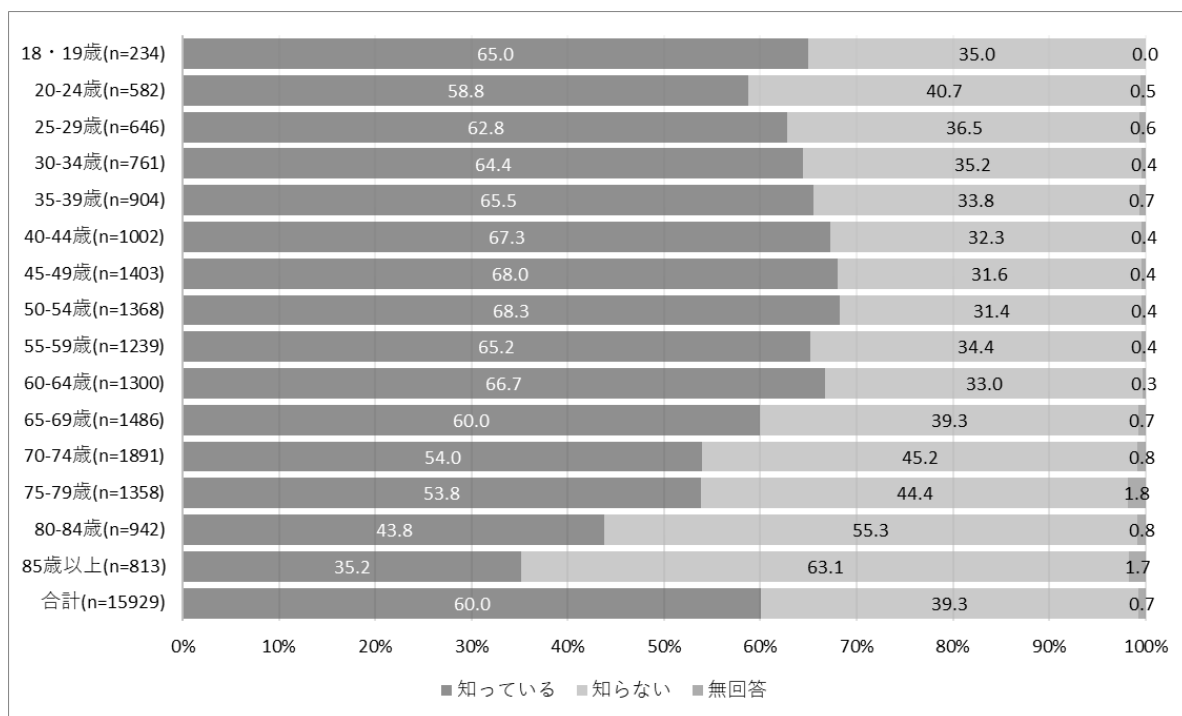
図表 XI-1 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。

心の問題についての公的な相談機関を知っていますかという質問に対する回答を年齢別に集計したものが図表 XI-2 である。知っているという回答した者の割合は、20 歳代から 60 歳代まで概ね 60~70%であるが、70 歳代では 55%弱となり、それ以上の年齢層ではさらに下がっている。

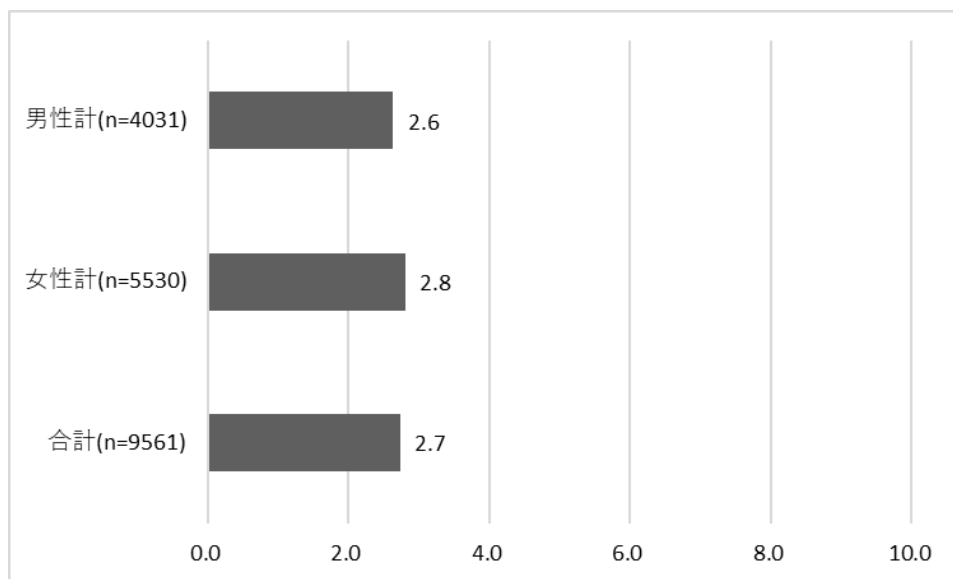
図表 XI-2 年齢階級別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。

さらに本調査では、「心の問題についての公的な相談機関を知っていますか」という質問に、知っていると回答した者に対して、「あなたは、気分が落ち込んだり不安を感じた際に、そうした機関に実際に相談したことがありますか」という質問を設けている。これに対する回答を男女計、男性、女性別にみたものが図表 XI-3 である。心の問題についての公的な相談機関を知っている者のうち実際に相談の経験があるのは、全体で 2.7%、男性 2.6%、女性 2.8%であった。

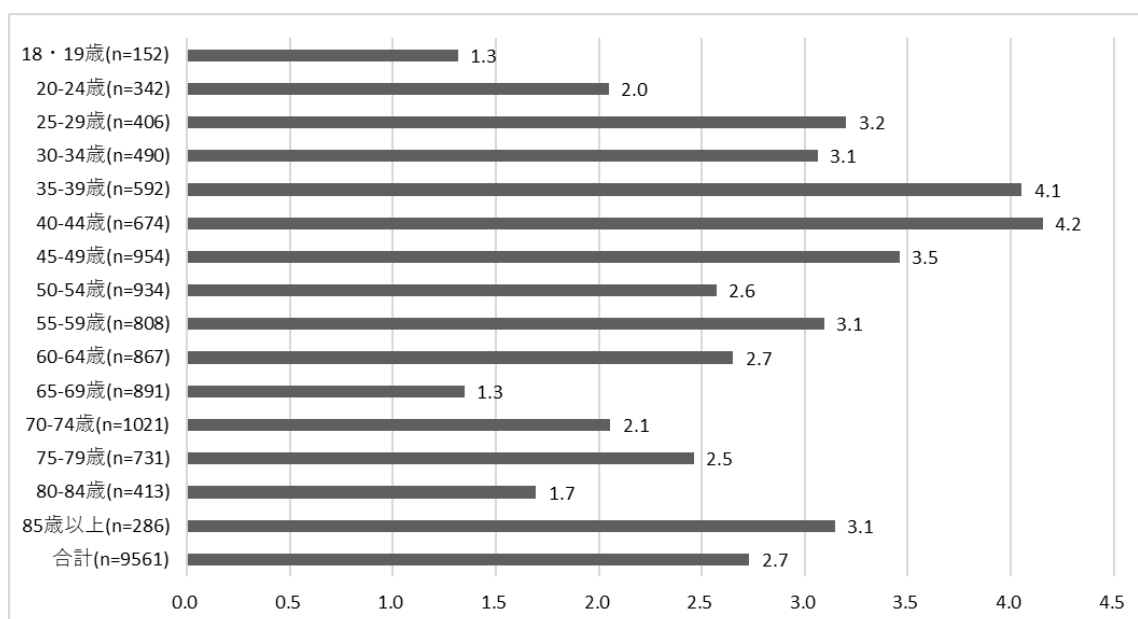
図表 XI-3 男女別 心の問題についての公的相談機関の利用状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。分母に無回答を含む。各合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。

また、実際に相談したことのある者の割合を年齢階級別にみたものが図表 XI-4 である。20 歳代後半から 40 歳代で相談経験のある者の割合が比較的高くなっている。

図表 XI-4 年齢階級別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)

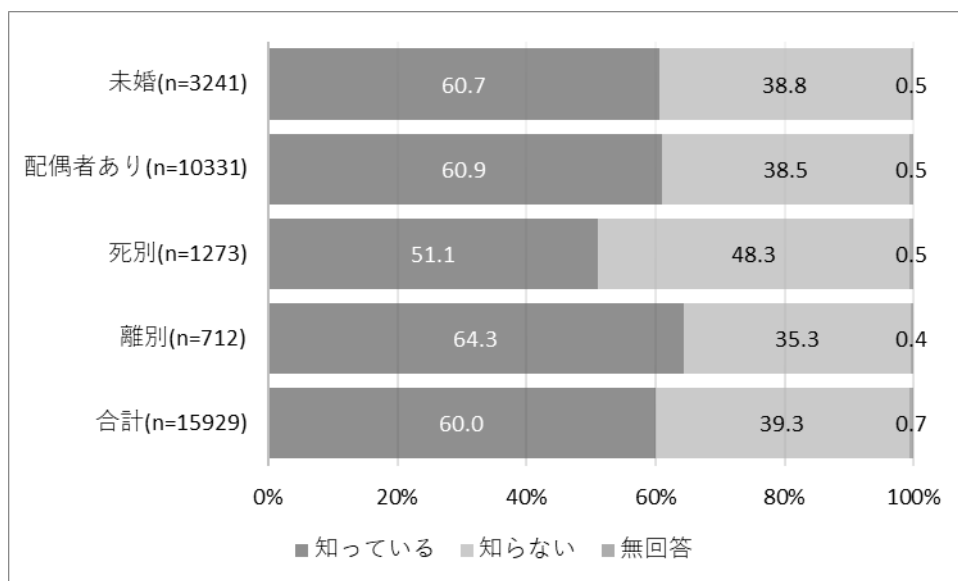


注) 個人票により集計している。分母に無回答を含む。各合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。

2 婚姻状況別の状況

図表 XI-5 は心の問題についての公的な相談機関を知っている割合を婚姻状況別に示したものである。知っている者の割合は、未婚の者で 60.7%、配偶者がいる者で 60.9%、死別の者で 51.1%、離別の者 64.3%であった。

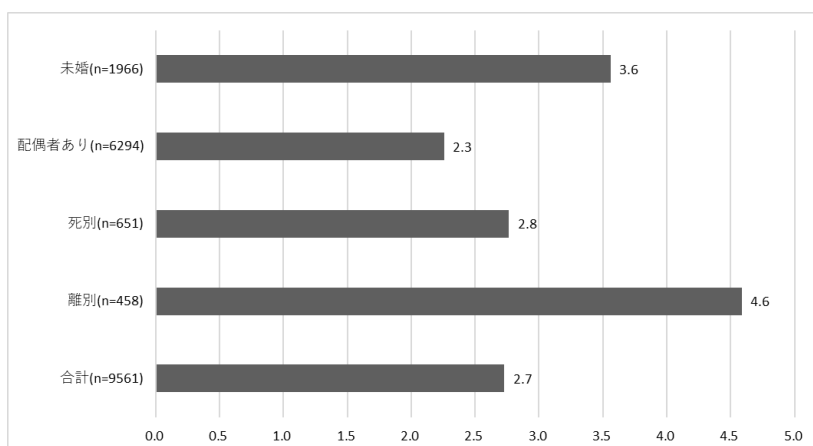
図表 XI-5 婚姻状況別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。婚姻状況に無回答の者を合計 (n=15929) に含む。

また、心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した者のうち実際に相談経験のある者の割合を婚姻状況別にみたものが図表 XI-6 である。心の問題についての公的な相談機関での相談経験がある者は、未婚の者で 3.6%、配偶者がいる者で 2.3%、死別の者で 2.8%、離別の者 4.6%であった。

図表 XI-6 婚姻状況別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)

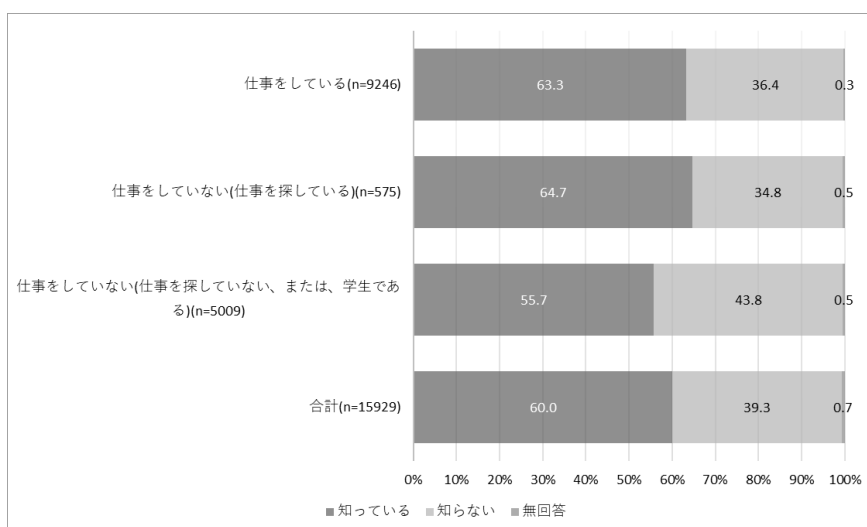


注) 個人票により集計している。分母に無回答を含む。各合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。婚姻状況に無回答の者については省略しているが合計 (n=9,561) に含む。

3 就業状況別の状況

図表 XI-7 は心の問題についての公的な相談機関を知っている割合を就業状況別にみたものである。知っている者の割合は、仕事をしている者で 63.3%、仕事をしていないが仕事を探している者で 64.7%、仕事を探していないまたは学生の者で 55.7%であった。

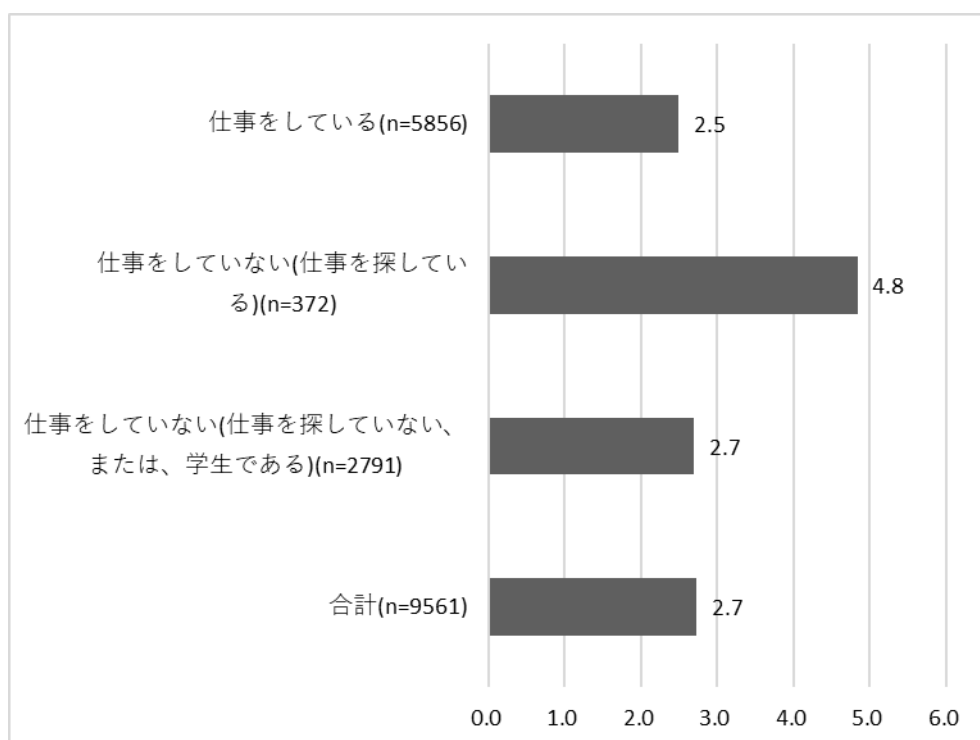
図表 XI-7 現在の就業状況別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。仕事をしていないが仕事を探している者及び就業状況が不明の者についての図は省略しているが合計 (n=15,929) に含む。

心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した者のうち実際に相談経験のある者の割合を就業状況別にみたものが図表 XI-8 である。心の問題についての公的な相談機関での相談経験がある者は、仕事をしている者で 2.5%、仕事をしていないが仕事を探している者で 4.8%、仕事を探していないまたは学生の者で 2.7%であった。

図表 XI-8 現在の就業状況別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)

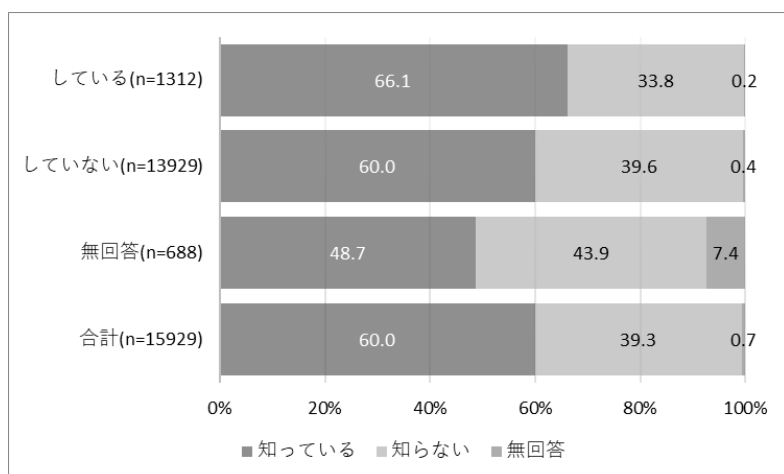


注) 個人票により集計している。分母に無回答を含み、不詳、非該当を含まない。各合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。仕事をしておらず仕事を探しているか不明の者及び就業状況が不明の者についての図は省略しているが合計 (n=9,561) に含む。

4 介護経験の有無別の状況

図表 XI-9 は心の問題についての公的な相談機関を知っている割合を現在の介護経験の有無別にみたものである。知っている者の割合は、現在介護をしている者で 66.1%、現在介護をしていない者で 60.0%であった。

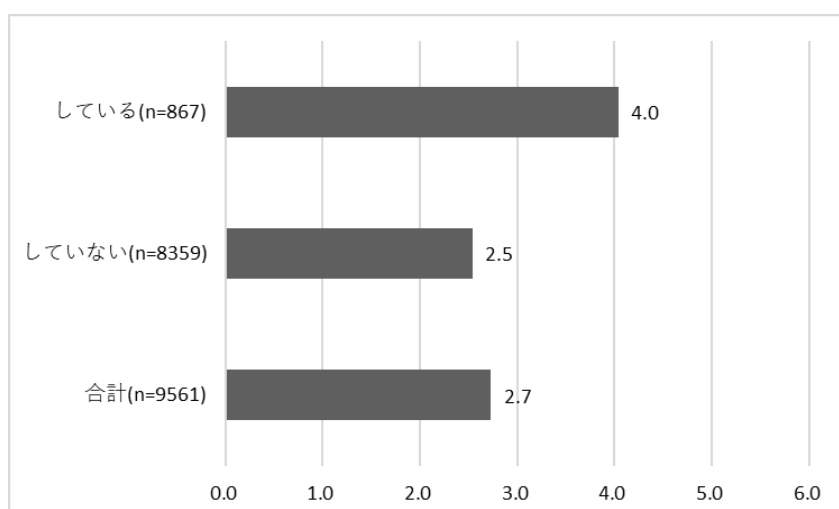
図表 XI-9 現在の介護の状況別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。

心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した者のうち実際に相談経験のある者の割合を現在の介護経験の有無別にみたものが図表 XI-10 である。心の問題についての公的な相談機関での相談経験がある者は、現在介護をしている者で4.0%、現在介護をしていない者で2.5%であった。

図表 XI-10 現在の介護の状況別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)

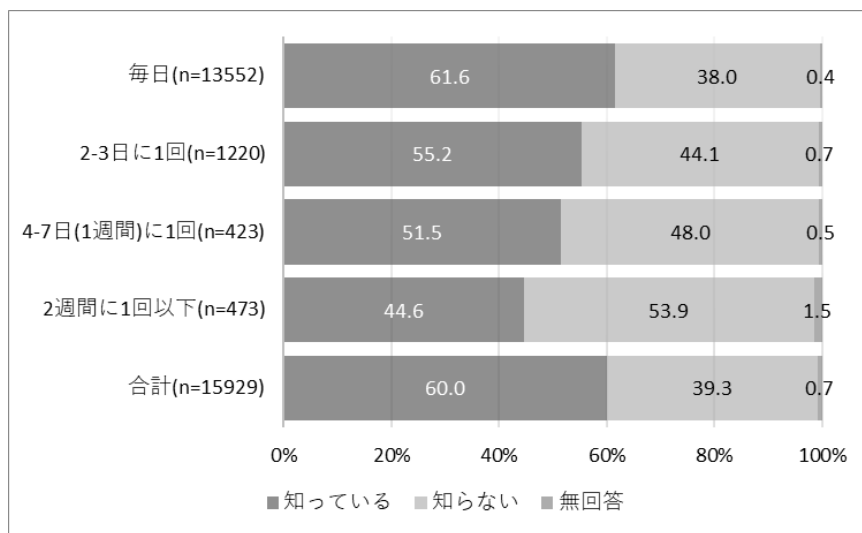


注) 個人票により集計している。分母に無回答を含み、不詳と非該当を含まない。各合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。現在の介護経験の質問に無回答の者についての図は省略しているが合計 (n=9,561) に含む。

5 会話頻度別の状況

図表 XI-11 は心の問題についての公的な相談機関を知っている割合を会話頻度別にみたものである。知っている者の割合は、毎日会話している者で61.6%、2～3日に1回の者で55.2%、4～7日（1週間）に1回の者で51.5%、2週間に1回以下の者で44.6%であった。

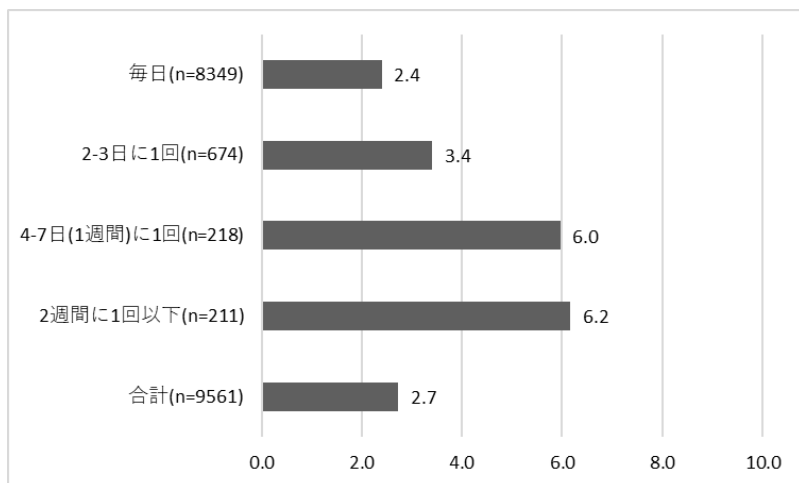
図表 XI-11 普段の会話頻度別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。会話頻度の設問に無回答の者についての図は省略しているが合計(n=15,929)に含む。

心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した者のうち実際に相談経験のある者の割合を会話頻度別にみたものが図表 XI-12 である。心の問題についての公的な相談機関での相談経験がある者は、毎日会話している者で2.4%、2～3日に1回の者で3.4%、4～7日（1週間）に1回の者で6.0%、2週間に1回以下の者で6.2%であった。

図表 XI-12 普段の会話頻度別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)

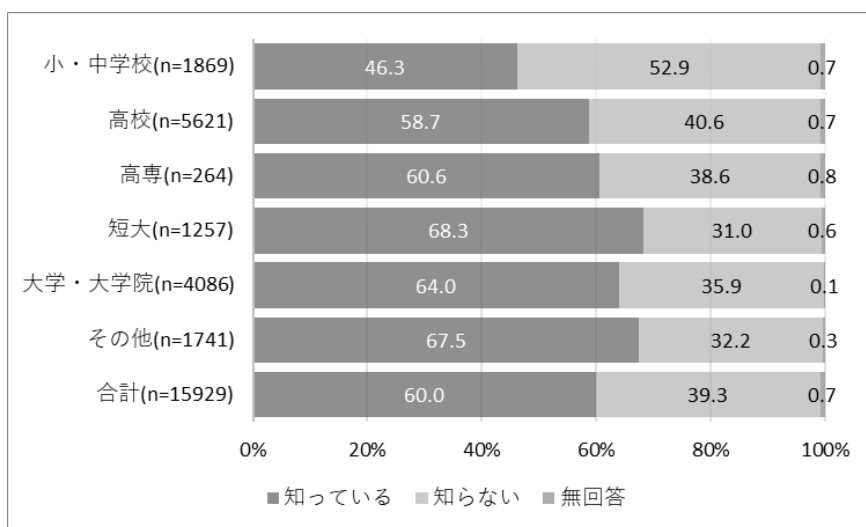


注) 個人票により集計している。分母に無回答を含む。合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。会話頻度の質問に無回答の者についての図は省略しているが合計 (n=9,561) に含む。

6 最終学歴別の状況

図表 XI-13 は心の問題についての公的な相談機関を知っている割合を最終学歴別にみたものである。知っている者の割合は、最終学歴が小・中学校の者で46.3%、高校の者で58.7%、大学・大学院の者で64.0%であった。

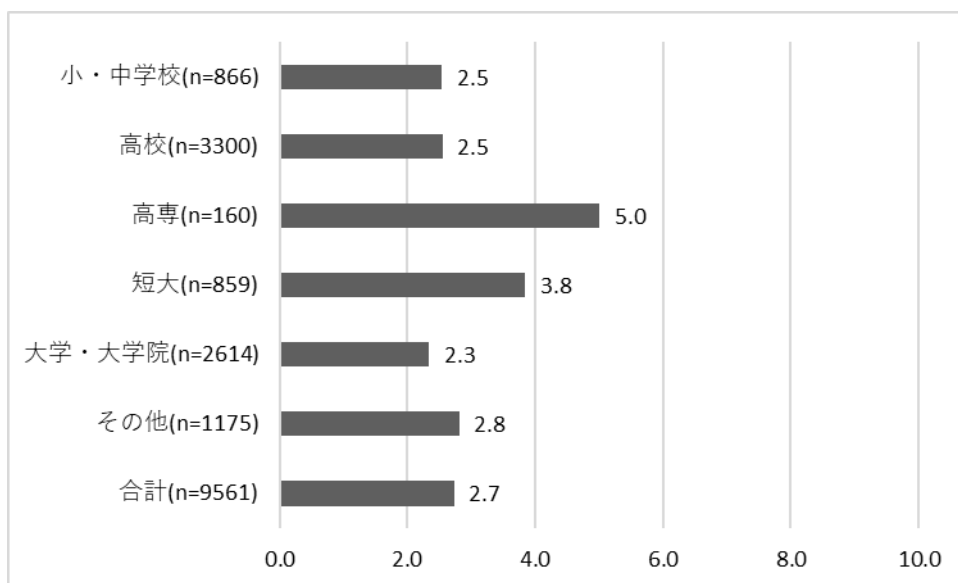
図表 XI-13 最終学歴別 心の問題についての公的相談機関の認知状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。最終学歴が不明の者についての図は省略しているが合計 (n=15,929) に含む。

心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した者のうち実際に相談経験のある者の割合を最終学歴別にみたものが図表 XI-14 である。心の問題についての公的な相談機関での相談経験がある者は、最終学歴が小・中学校の者で2.5%、高校で2.5%、高専で5.0%、短大で3.8%、大学・大学院で2.3%となっている。

図表 XI-14 最終学歴別 心の問題についての公的相談機関を知っている者における利用状況 個人の割合 (%)



注) 個人票により集計している。分母に無回答を含み、不詳・非該当を含まない。合計は心の問題についての公的な相談機関を知っていると回答した人数。最終学歴が不明の者についての図は省略しているが合計 (n=9,561) に含む。